

## 国際大会派遣選手の階級変更及び欠員補充に関する細則

### 第1条（目的）

本細則は、国際大会派遣選手選考規程（以下「選考規程」という）第3条第3項及び第4項、第8項に基づき、国際パワーリフティング連盟（以下「IPF」という）ルールが定める代表枠を最大限に活用し、かつ選考の公平性及び透明性を担保するための日本選手団の階級変更及び欠員補充の手続きについて定めるものである。

### 第2条（階級変更の原則と要件）

選考規程第3条第1項及び第2項により出場権利を得た競技者（以下「内定競技者」という）が、選考大会での出場階級から他の階級への変更を希望する場合、本協会は、欠員補充に先立って、当該階級変更を優先的に行うものとする。

- 2 階級変更後の当該階級における出場者数は、IPFが定める同一階級の最大出場枠を超えてはならない。
- 3 変更希望先の階級において、前項の枠を超える内定競技者同士の競合が生じた場合は、フォーミュラ係数の高い競技者の変更を優先する。なお、枠の制限により変更が承認されなかった競技者は、元の出場階級における出場権利を保持するものとする。
- 4 いかなる場合も、技術委員会及び国際委員会は競技者に対して不利益となり得る階級変更を強制してはならず、本人の事前の書面又は電磁的記録（電磁的方法による場合は、本協会が別途指定するシステム又は方法によるものとする）による自発的な同意を必須とする。

### 第3条（欠員補充の解釈と基本方針）

選考規程第3条第1項及び第2項の選考、並びに同条第4項に基づく手続きを経て確定した欠員とは、特定の階級の空きではなく、当該国際大会に関してIPFが定める日本代表チームの総派遣枠に対する空き枠として解釈する。

- 2 補充対象となる次順位競技者は、物理的に不可能な空き階級を埋めるのではなく、自身の本来の階級又は事前の同意に基づく変更後の階級において出場権利を付与されるものとする。
- 3 本細則において競技者間の成績比較に用いるフォーミュラ係数は、IPFが定めるIPF GLポイントを指し、その数値は当該選考大会の記録に基づき算出された小数点以下第4位までの数値とする。

### 第4条（欠員補充及び階級調整の具体的な選考手順）

国際委員会は、選考規程第 5 条第 1 項に基づき技術委員会から引き継いだリストをもとに、以下の手順で欠員補充及び日本代表候補選手の選考を行う。

(1) 意向調査の実施

選考大会終了後、選考規程第 3 条第 1 項及び第 2 項に基づき出場権利を得た内定選手、並びに次順位競技者に対し、前条に定める階級変更希望の有無を書面又は電磁的記録にて調査し、記録を保管する。

(2) 辞退等の処理と同一階級内での権利移行

前号の調査において参加を辞退した競技者、及び選考規程第 5 条第 3 項に基づき参加の意思表示がないものとみなされた競技者については、当該階級における出場権利を放棄したものと扱い、選考規程第 3 条第 2 項の規定に従い、同一階級内の次点競技者に順次権利を移行させる。

(3) 内定競技者の階級変更処理

第 1 号の調査において階級変更を希望した内定競技者について、第 2 条の規定に基づき、希望する階級への変更を確定させる。

(4) 欠員の確定

前号までの手続きを経た上で、いまだ出場権利を有する競技者が割り当てられていない空き枠を合算し、日本代表チームの最終的な欠員状況を確定させる。

(5) ウェイティングリストの作成

出場権利を持たない次順位競技者を統合し、IPF が定めるフォーミュラ係数の高い順に配列した単一のウェイティングリストを作成する。

(6) リスト同点時の処理

前号のリストにおいて、フォーミュラ係数が同点となる競技者が生じた場合は、次の順序により上位者を決定する。

- ① 選考大会における試技の成功数が多い競技者
- ② 試技の成功数も同数である場合は、技術委員会及び国際委員会の立会いのもとで実施する厳正な抽選により決定する

(7) 権利の付与

リストの最上位者から順に、以下の基準で派遣枠が満たされるまで権利を付与する。

- (ア) 該当競技者の本来の階級又は変更希望先の階級における出場予定者数が、IPF が定める上限に達していない場合は、同階級で出場権利を付与する。
- (イ) 該当競技者が希望する階級が既に IPF が定める上限に達している場合、当該競技者は同階級における出場枠なしとして扱われ、ウェイティングリストの次順位の競技者に権利付与の判定が移行する。

第 5 条 (改廃)

本細則の改廃は理事会による。

<附則>

- 1 この細則は、令和8年3月10日に制定し、同日より施行する。

## 国際大会派遣に向けた階級変更に関する事前意向確認書

本協会では、選考大会における各階級の競技結果を最優先し、獲得した階級での国際大会出場を原則としております。本調査は、日本代表チームの最終的な編成に向けて、選手の皆様の階級変更の意向を確認するためのものです。

### 【重要事項】（必ずお読みください）

本アンケートで階級変更を「希望する」を選択した場合でも、IPF ルールの上限や、他選手のフォーミュラ係数の状況により、必ずしも希望先の階級に変更できるとは限りません。

希望先の階級が満枠等の理由で変更が承認されなかった場合でも、あなたが選考大会で獲得した「現在の階級における出場権利」が取り消されることは一切ありません。元の階級の日本代表として派遣されますので、ご安心ください。

階級変更の競合時および欠員補充は、委員会の恣意的な介入を排除し、すべて客観的な指標（IPF GL ポイント）に基づき厳正に処理されます。

### 【選手情報】

所属・氏名： \_\_\_\_\_

選考大会名・出場階級： \_\_\_\_\_ 大会 / [ \_\_\_\_\_ ] kg 級

日中連絡がつく電話番号： \_\_\_\_\_

### 【意向確認事項】

Q. 階級変更の希望について、該当する方にチェック（✓）を入れてください。

希望しない：現在の階級で日本代表として出場する

希望する： [ \_\_\_\_\_ ] kg 級への変更を希望する

※変更が承認されなかった場合は、現在の階級で出場することに同意します。

### 【確認・誓約事項】

以下の項目を確認し、チェック（✓）を入れてください。

階級変更の最終決定は、協会が定める客観的なルール（IPF GL ポイント）に基づくものであり、その結果に従うことに同意します。

指定期日までに本回答を完了しない場合、親規程第 5 条第 3 項に基づき、派遣の意思がないものとみなされ選考対象から除外されることを理解しています。

記入日： 令和      年      月      日

本人署名（自署）： \_\_\_\_\_

（※書面提出の場合は自署。本協会が指定する WEB フォーム等による回答の場合は、当該システム上の送信記録（タイムスタンプ及び認証ログ）をもって本人の自署に代えるものとする）